

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|---------------------------|-----------------|-----|-----|--------------|-------------------|---|--------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 東播磨 | 協働のまちづくり防災学習事業 | NPO法人One by One | 9 | 1他 | 加古川市総合福祉会館 他 | 加古川市加古川町寺家町177-12 | <p>「出前型講座」は講話、ワークショップ2種HUG、DIG、訓練の4つがあり町内会が希望する内容を実施。</p> <p>① 防災講話：一般市民防災の講話、教本として新ひょうご防災アクションを使用する。動画・資料は内閣府のデータを使用する。② 避難所HUG：静岡県防災課が開発された、避難所運営を疑似体験する防災ワークショップの実施。③ 災害図上訓練DIG：自分が住むまちで起こる災害を具体的にイメージし、ゲーム感覚で災害が起きた時の対応を考えるワークショップの実施④ 防災訓練：避難訓練や搬送訓練・毛布で簡易的な担架をつくり搬送する簡易搬送法</p> <p>(2)「かこがわ防災メッセ」</p> <p>① 第1部内容：講演会「避難支援について」 講師：被災地NGO協働センター代表 頼政良太（よしまさりょうた）</p> <p>② 第2部内容：町内会防災の発表の場、情報共有</p> | 市民、町内会、自主防災組織、民生委員 | 500 | 無 |
| 阪神北 | 上期・下期総合防災訓練及び阪神・淡路大震災追悼行事 | サンハイツ宝塚管理組合防災会 | 6 | 16他 | サンハイツ宝塚 | 宝塚市小浜2-5-25 | <p>6月16日(日)上期総合防災訓練(防火・防災訓練、防災フェア 安否確認訓練、救護訓練、避難訓練、高齢者及び災害時要支援者への支援訓練、消火訓練、救護、AED講習(宝塚市西消防署の指導)、炊き出し訓練。 避難所内で段ボールベットの組み立て。簡易トイレ設置or扱い方講習。 夜間を想定し発電機、投光器を使用、非常食試食、感染防止を講じた避難所運営訓練。 夜間停電時対応訓練(19:00～)、全館に向け発電機、投光器を使用訓練。 防災フェア(宝塚市西谷地区朝採れ野菜を販売)</p> <p>・9月1日(日)～9月8日(日) 防災月間啓発事業 エントランスホールにて、啓発を目的とした防災パネル展示。</p> <p>・11月17日(日)下期総合防災訓練(上期と同様の訓練)を実施。</p> | サンハイツ宝塚居住者 | 430 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|--|---------------------|-----|----|------------------|--|--|---------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 神戸 | 防災フェスティバル(5月25日)、ジュニア防災リーダー養成講座(8月16日) | 北五葉ふれあいのまちづくり協議会 | 5 | 15 | 北五葉小学校校庭、体育館 | 神戸市北区北五葉3-7-1 | ・防災フェスティバル 災害を体験する(起震車・煙体験・VR)、共に助け合って生きる(いつでも蛇口・手近な物の活用・防災食のおいしい食べ方等)、防災に興味を持つ(消防車の展示等) ・ジュニア防災リーダー養成講座 防災ゲーム、応急手当講座、α化米を使用した昼食準備等 | 地域住民全般 | 350 | 無 |
| 阪神北 | 初期消火訓練・避難所での避難体験会並びに川西市総合防災訓練との同時開催 | 多田東コミュニティ自主防災会 | 6 | 30 | 県営川西東多田団地 児童公園 他 | 初期消火訓練(県営川西東多田団地 児童公園 多田東小学校グランド・体育館、渡り廊下付近 川西市東多田3-21-1他) | 1初期消火訓練の実施、煙道体験、消火ポンプ放水訓練、搬送訓練、デンキ火災説明、防災グッズ作成 2避難所体験訓練(小学生参加)並びに川西市総合防災訓練とのコラボ。避難所運営訓練、シエイクアウト訓練、ダンボールトイレ、点等々の組立。起震車体験・煙体験・土石流体験、消火訓練等 | 地域住民全般 | 430 | 無 |
| 東播磨 | 「1,17は忘れないたかさご集会」等 | 防災リーダーたかさご | 5 | 1 | 伊保中央公民館 | 高砂市伊保東1-18-6 | ①「1,17は忘れないたかさご集会」は毎年1校区を計画的に実施し、本年度は 伊保校区で実施予定 ② 各地域 防災訓練・講習会等を5ヶ所程度実施した。 ③ 市が開催する行事に参加(ブース出展)等を実施予定。 ④ 会員の自己研鑽(研修・見学等)を実施予定 | 市内各団体から要請等に基づいて実施 | 1300 | 無 |
| 神戸 | 摩耶シーサイドプレイスウエスト 自衛消防訓練 | 摩耶シーサイドプレイスウエスト管理組合 | 6 | 2 | 摩耶シーサイドプレイスウエスト | 神戸市灘区摩耶海岸通1丁目3番 | 自衛消防組織の消火、通報および避難訓練 ・警報、非常放送を合図に避難を開始、消防署への通報訓練 ・避難経路確保の手段としての、ベランダ仕切り板の蹴破り体験 ・水消火器を用いた初期消火訓練 ・防火管理者が、参加者に消防用設備の設置場所、避難経路、避難上の注意等を説明し消防計画を周知 ・停電を想定し、発電機を使って照明をつける訓練を行う。燃料としてカセットボンベを使用する。 ・災害時の水害を防ぐため、実際に吸水土嚢を使ってみる。 | 摩耶シーサイドプレイスウエスト地域住民 | 150 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|------------------------------|--------------------|-----|-----|--------------|------------------|--|---------------------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神南 | ボランティア活動交流会 | 広田ボランティアセンター ハートフル | 6 | 28 | 野島断層保存館 | 淡路市小倉177 | 野島断層保存館の見学 | ボランティア登録者 | 25 | 5000 |
| 北播磨 | STEAM学習「みんなが未来も安心して暮らせる町づくり」 | 加西市立北条東小学校 | 6 | 12 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | ・西館の見学 ・災害時の備蓄食の試食 | 6年生と引率教師 | 57 | 無 |
| 但馬 | 福祉防災マップ更新事業 | 社会福祉法人養父市社会福祉協議会 | 6 | 17他 | 八鹿老人福祉センターほか | 養父市八鹿町八鹿1675 ほか | 小学校区ごとに、行政区の区長、民生委員・児童委員、民生児童協力委員、福祉委員等に集まっていただき「福祉防災マップ」の更新を行う。自分たちが暮らす地域の土砂災害危険地域や浸水想定、また指定緊急避難場所や消火栓、AEDの設置場所など、防災情報を確認するとともに、避難時に支援が必要な災害時要援護者の状況を確認する。災害時要援護者は本人・家族からの申請により、個人情報に配慮しながら、区内の関係者で情報を共有し、災害などいざという時の備えにするとともに、普段からの見守り・たすけあい活動につなげる。更新したマップは、入力・印刷後、市内161行政区の区長に届ける。 | 区長、民生委員・児童委員、民生児童協力委員、福祉委員、消防団員 | 750 | 無 |
| 阪神北 | 個別支援計画策定研修 | 猪名川町自治会長連絡協議会 | 6 | 23 | 猪名川町社会福祉会館 | 猪名川町紫合字火燈山8 | 令和6年6月23日(日) 3時間程度 ・松山氏(もと神戸学院大学教授) 「誰一人取り残されない防災への取り組み」 避難行動要支援者への支援の必要性と進め方 ・こうべ防災サポート 高橋代表 地域別に集まりワークショップを実施 (説明⇒考察⇒まとめ⇒発表⇒解決策) | 自治会役員、民生委員、自主防災会員 | 70 | 無 |
| 神戸 | 地区防災・減災活動創成事業 | 東白川台防災委員会 | 8 | 18他 | 東白川台自治会館他 | 東白川台2丁目 | 1. 地域内公園設置の「災害時臨時給水栓」給水運用訓練(9/29予定) 2. 高齢・障害者を対象とした災害時要援護者避難訓練(11/10予定) 3. ボランティア・防災委員への防災・減災学習会の開催(8/18予定) | 白川台自治会住民及び周辺住民 | 100 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|----------------------------|----------------|-----|----|------------|----------------------|---|--------------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 北播磨 | 令和6年度加東市社会福祉法人連絡協議会 合同防災訓練 | 加東市社会福祉法人連絡協議会 | 7 | 31 | 社福祉センター他 | 加東市社26他 | ・直下型地震を想定。訓練開始指定時間に「緊急地震速報」、「地震発生」の状況を付与し、それぞれの福祉施設・園で訓練開始 ・各福祉施設・園の防災マニュアルに基づき、地震発生時の災害対応を逐次・段階的に実施 ・各種の被害発生等の状況を付与し状況に応じた災害対応を実施 ・訓練設定の市災害対策本部や市社協事務局等への報告や連絡・調整等を実施、必要に応じ福祉施設・園相互での連携・協力を実施 ・実施日前に講師との事前打ち合わせあり。訓練後、振り返りを行う。 | 加東市社会福祉法人連絡協議会 会員法人施設 | 80 | 無 |
| 丹波 | 黒井小学校4年生社会科見学 | 丹波市立黒井小学校 | 10 | 4 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区 脇浜海岸通1-5-2 | 人と防災未来センターの見学をする。 ・西館の見学(震災追体験フロア外見学) ・こころのシアター鑑賞(地震発生から復興までの道筋や防災教育観点でも映像を通して学習する) | 4年生児童・引率教師 | 39 | 無 |
| 阪神南 | 兵庫県立西宮南高等学校 防災避難訓練 | 兵庫県立西宮南高等学校 | 7 | 18 | 兵庫県立西宮南高校 | 西宮市高須町 | ・1学期末に実施する避難訓練に、防災の観点を加えて実施する。 ・今回は、生徒の避難にとどまらず、生徒の救護班を編成し、要救護者の搬送訓練を行う予定。 ・要救護者の搬送方法として、車椅子および担架を使用する。 ・車椅子、担架、メガホン、救護班用のビブス等、訓練に必要な備品を購入する | 生徒及び教職員 | 740 | 無 |
| 東播磨 | 町内防災訓練 体験学習 | 東神吉団地町内会 | 11 | 24 | 広域防災センター | 三木市志染町 御坂1-19 | 災害時におけるの備えや、避難の実体験を学ぶ | 町内住民 | 35 | 2000 |
| 淡路 | 少年消防クラブ員防災体験学習 | 淡路消防保安協会 | 7 | 24 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区 脇浜海岸通1-5-2 | 毎年、少年消防クラブ員の教養の一環として、防火・防災施設等の見学を実施している。今年度は、人と防災未来センターを見学することで、阪神淡路大震災を経験していない世代の少年消防クラブ員の防災思想の高揚を図る | 各小学校少年消防クラブ員・引率者 | 49 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|------------------|--------------|-----|----|----------|-------------|--|-----------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 神戸 | みんなで学ぼう防災・減災講座 | 眼の会 | 9 | 8 | アスピーア明石 | 明石市東仲ノ町6-1 | ・事前に講師との打ち合わせ会議を実施。 阪神淡路大震災から能登地震の被災地の支援に参加された方を講師としてお招きする。 現実の被災地の状況等について、話していただく。それを参考に、ワークショップを開催し、参加者が自分事として意見交換を行い、各自自身の今後の防災・減災の取り組みに役立たせる。 | 障害者当事者・介助者・一般 | 40 | 無 |
| 東播磨 | 明石市西松江町内会 自主防災訓練 | 明石市西松江町内会 | 9 | 1 | 西松江公会堂 | 明石市松江505 | 1 救助訓練 (1) 明石市から交付された救助資器材の点検及び取り扱い訓練 (2) 高所への進入を想定したはしご及び脚立の使用訓練 2 避難介助訓練 自力避難困難者の避難介助を想定したリヤカー及び車いすの取り扱い訓練 また、これらの訓練に必要な備品を購入する。 | 西松江町内会員及びその他希望者 | 50 | 無 |
| 但馬 | 令和6年度 職員対象防災避難訓練 | 兵庫県立出石特別支援学校 | 8 | 29 | 出石特別支援学校 | 豊岡市出石町宮内2-8 | 1児童生徒の実態に配慮した防災避難訓練を実施する。障害の実態により、訓練中に発作などが起こることを想定し、心肺蘇生法やAEDを使った訓練を行う。避難席では児童生徒によってクールダウンが必要であったり、行為が必要であったりするのでテントを設置して、対応できる体制を整える。 2全体での避難訓練の後に3グループに分かれ、消火器使用訓練、消火栓使用訓練、車椅子の階段移動の訓練をローテーションで行う 3最後に全体集合し、消防署からの講話を聞く。 今回の防災避難訓練では自答生徒の健康面、精神面を考慮し、職員と地元住民のみでの開催とする。児童生徒対象の防災訓練は5月に実施済みであり、10月にも実施予定である。 | 学校職員、地域住民 | 53 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|----------------------|------------|-----|----|-----------|-----------|---|-------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 北播磨 | 黍田町 地域避難訓練 | 黍田町自治会 | 10 | 20 | 黍田会館 | 小野市黍田町832 | ① 避難訓練(班別に指定避難場所に避難)避難後に各班別に安否確認の報告 ② 炊き出し訓練 ③ 消防本部の指導で小型消火器での初期消火訓練 ④ 消防本部の指導で改良積み土のう工法による水防訓練 ⑤ 消防本部の指導で応急手当、怪我人の搬送方法訓練 ⑥ 非常食の試食 ⑦ 地震時の行動・地震ハザードマップ資料の配付 | 自治会会員 | 200 | 無 |
| 北播磨 | 災害に備えよう! 小田上町自治会防災訓練 | 小田上町自主防災組織 | 11 | 9 | 小田上町川北公民館 | 小田町375 | I. 避難所訓練 ・ 派遣防災士による簡易トイレ、仮設ベッド等の使用に関する研修を実施する。(公民館屋内で実施) ・ 備蓄用食品の試食会(屋外で実施) II. 災害研修 ① 小田上町に起こるかもしれない災害は何か? 東条川の浸水、ため池の氾濫、防災マップの見方を学ぶ ② どこに逃げればいいのか? 下東条コミセン、下東条小学校、公民館? | 地域住民 | 100 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|-----------------|-----------------|-----|----|-----------|------------|--|-----------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 但馬 | 令和6年度長野区一斉避難訓練 | 長野区 | 8 | 30 | 長野区元気交流館 | 養父市長野714 | 9月1日養父市避難訓練実施委要領に従い長野区一斉避難訓練を実施します。 内容 長野区民全員の安否確認を行う 各部落(長野区 4集落)組長は区民全員の安否を確認して、区長に報告する。避難訓練では養父市の避難指示に従い元気交流館に避難を開始する、民生児童委員、協力委員は一人暮らし高齢者の安否を確認し組長と連携し避難所に誘導する 副区長は、在宅確認人数と避難者の人数の確認を区長に報告する 区長は養父市危機管理室に報告をする。 元気交流館避難所運営の実施 大地震を想定し避難訓練を実施する 消防団・役員により高齢者避難誘導、自宅から徒歩と車椅子と自家用車を利用して避難所まで避難をする。 炊き出し訓練を行う、長野区役員男子中心で福祉委員と協力し炊き出しを行う、(カレー) 避難して来た区民交流館内で試食する。 | 長野区民 | 94 | 無 |
| 阪神北 | R6年星の荘住宅自治会防災訓練 | 星の荘住宅自治会 | 9 | 8 | レストラン こむず | 宝塚市東の町12-9 | 「能登半島地震から学ぶ」をテーマに、食料の備蓄の大切さを訴えるため、講演及び防災食の展示・調理実習・試食を行う。 地震が発生し、インフラ機能が停止したとき、家の中にある食材はすべて防災食となり、できるだけ長持ちさせおいしく食べられる工夫が必要となる。その調理方法のひとつにバッククッキングがあり、その実演を通して非常食のあり方を学んでいきたい。 | 自治会員 | 40 | 無 |
| 神戸 | 名谷地域総合防災訓練 | 名谷ふれあいのまちづくり協議会 | 9 | 22 | 名谷あじさい公園 | 神戸市垂水区名谷町 | 災害時運営本部設置訓練: 点呼、伝達訓練 各防災学習ブース体験・煙体験・放水体験(子ども消防隊)・防災勉強会(高校)・防災グッズ手作り(生協)・避難所体験(野菜汁)・スタンプラリー(レッドベア)・消防音楽隊演奏 | 地域住民及びあじさい公園利用者 | 200 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|-----------------|--------------|-----|----|------------|------------------|---|-------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神南 | 樋ノ口小学校4年生防災校外学習 | 西宮市立樋ノ口小学校 | 12 | 5 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | ・自然災害から人々を守る活動を学習する ・阪神淡路大震災を中心に、被害の大きさや被災後の暮らしについて学ぶ ・自然災害は地震だけでなく、風水害や津波、火山など様々な事を学習する ・校外学習として「人と防災未来センター」に行き、様々な資料を見たり、講話を聞いたりする中で、防災意識を高め、これからどのように備えていくのかを考える。 ・学習したことをまとめ、さらに知りたい自然災害を選び調べると共に、防災減災のために何ができるのかを考え、新聞にまとめる。 | 4年生生徒 | 156 | 無 |
| 阪神北 | 緑台・陽明地区自主防災総合訓練 | 緑台・陽明地区自主防災会 | 10 | 20 | 陽明小学校 | 川西市向陽台3-6-219 | 地区住民参加型の自主防災訓練の実施 ①情報収集及び伝達訓練(川西市消防無線を活用した高齢者等への避難訓練) ②避難誘導訓練(災害時要援護者等の安否確認及び避難所への避難誘導等) ③初期消火訓練(訓練用水消火器による取り扱い訓練) ④小学校児童の防火体験学習(バケツリレーによる消火等) ⑤災害時を想定した炊き出し・試食訓練(α化米を使用しおにぎり提供) ⑥救護訓練(川西市北消防署救命救急士による心肺蘇生・AED体験等) | 住民 | 300 | 無 |
| 北播磨 | うぐいす台自治会防災訓練 | うぐいす台自治会 | 11 | 17 | うぐいす台公園 | | * 消防署による災害訓練 小野市消防署北分署による指導及び次の訓練を住民が行う ①ポイド避難 ②ロープワーク ③重量物排除方法※ ④避難誘導 ⑤煙体験(煙体験ハウス) ※チェーンソーを用いて家屋や木材の切断除去の訓練を行う。前年度の補助金で購入した電動チェーンソーに加えて、それでは対応不可な大きさ(太さ)の木材にも対応できるエンジンチェーンソー(今回助成対象品)を利用した木材切断除去の訓練も行う。 | 地域住民 | 50 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|--------------------------------|------------|-----|----|--------------|------------------|---|---------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神南 | 今津地区 防災運動会 | 今津連合福祉会 | 10 | 19 | 津門中央公園(防災公園) | 西宮市津門住江町3 | 今津連合福祉会を組織する今津地域の22町会、並びに各種協力団体が集い、運動会形式の防災訓練を実施する。 また、身近な安全を守る警察、消防、海上保安庁、自衛隊等による展示実演ブースを設け、いざという時に身を守るための知識や方法、防災について学ぶ。 | 住民 | 500 | 無 |
| 阪神北 | 人と防災未来センター社会見学 | 三田市立学園小学校 | 9 | 27 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 社会科「自然災害から人々を守る活動」の学習を経て、小学4年の児童を対象に、人と防災未来センターの見学を実施する。 人と防災未来センターでは、施設の見学・体験とシアターでの映像視聴を行う。 | 4年生 | 44 | 無 |
| 北播磨 | 防災学習 | 加西市立富合小学校 | 10 | 24 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 1 施設を見学・体験し、阪神淡路大震災について学ぶ 2 防災・減災について体験し、学校での学習に生かす | 4年生 | 27 | 無 |
| 丹波 | 西小学校4年生社会見学 | 丹波市立西小学校 | 10 | 18 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 4年生の防災学習の一環として、人と防災未来センターを見学し、防災意識を高めるとともに、災害への備えについて考える機会とする。 | 4年生 | 23 | 無 |
| 阪神北 | あおぞら自主防災組織 防災フェスタ(避難所体験及び防災訓練) | あおぞら自主防災組織 | 11 | 4 | 宝塚市立東公民館 | 宝塚市山本南2-5-2 | 1、避難所体験(シューズカバー装着、ダンボールベット、簡易トイレ、非常食試食) 2、日頃の備え学ぶ(備蓄品、非常食の展示、応急措置(AED/誤嚥等)) 3、地域での防災訓練の様子と写真展示 4、消火訓練(消防署の方の指導の元、水消火器での消火訓練) | 山本南地区住民 | 150 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|---------------------|--------------|-----|----|------------|------------------|--|---------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神北 | 第23回稲野小学校地区合同自主防災訓練 | 稲野小学校地区自治協議会 | 10 | 26 | 伊丹市立稲野小学校 | 伊丹市昆陽1-175 | 伊丹市西消防署員及び伊丹市都市安全企画課員の指導に基づき 【体験の部】 ・濃煙体験、住宅用火災報知器の説明 ・消防防災物品の展示・啓発(伊丹防災士の会) ・初期消火訓練、ごみ収集車爆発実験 ・自転車安全教室(伊丹市都市安全企画課員) ・心肺蘇生法、AED取扱い訓練 【啓発の部】 ・消防車の展示 ・こども消防士記念撮影 ・顔出しパネル記念撮影 【その他訓練】 ・炊き出し訓練(民生委員児童委員等有志)、上記訓練終了後に試食会 | 校区内の居住者 | 200 | 無 |
| 阪神北 | 丹波市立青垣小学校4年生校外学習 | 丹波市立青垣小学校 | 10 | 22 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 防災教育の一環として、阪神・淡路大震災や防災・減災に関する様々な情報を発信している「人と防災未来センター」を見学する。(防災・減災体験フロア、こころのシアター等) | 児童・引率者 | 50 | 未定 |
| 丹波 | 小学4年生社会科見学 | 丹波市立崇広小学校 | 10 | 3 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 小学校4年生の社会科見学としておこなう。 | 児童と学校職員 | 81 | 無 |
| 阪神北 | 人と防災未来センター見学 | 中山五月台自治会 | 11 | 17 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 施設見学により、減災への知識を深める。 | 自治会会員 | 30 | 6000 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|--------------------------------------|----------------|-----|----|---------------|-------------------|---|---------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神北 | 地域で防災活動に取り組む人に伝えたい！「楽しく簡単、マイ避難カード作り」 | 宝塚市自治会ネットワーク会議 | 11 | 30 | 第1回市立東公民館ホール他 | 東公民館：宝塚市山本南2丁目5-2 | 所属自治会の会長や防災担当者を対象に、訓練の実施を呼びかけるための説明会を、市内3つの会場で開催する。その際の付帯事業として、昨年、好評だった、マイ避難カードの作成に係るワークショップを企画した。昨年は、ワークショップ用に準備されたマップをもとに、マイ避難カードの作成を体験していただいた。その後、参加者の地域でも同様のワークショップを実施したいのと問合せが複数あった。今回は、昨年のワークショップの実践編として、地形分析による災害発生リスクのデータを参考に、地域ごとの実際の地図をもとにして、マイ避難カードの作成に取り組んでいただく。参加者自身のエリアでワークショップを実施する際に必要なノウハウを持ち帰っていただく。さらに、「共助～宝塚市の場合」と題して、災害発生時の宝塚市の対応について、クイズ形式で正しい知識をワークショップのファシリテータであり防災士から紹介していただく。クイズの質問は、事前に募集し、回答は、市と協議しながら作成。 | 一般県民 | 90 | 無 |
| 阪神南 | 防災訓練 | 東大島第9福祉協会 | 10 | 27 | 武庫川東グラウンドハイツ | 尼崎大庄北4-3-1 | 1避難誘導訓練 マンション内か再発生を想定し各階毎に避難を呼びかけ1階避難所まで誘導。電話が使えないときのためトランシーバーで各階と本部の状況を伝え合う。(各フロア及び本部で計8台使用。誘導時はメガホンを使用し声かけを行う) 2研究通報及び初期消火訓練 119番通報(2名)緊急車両の要請の受け答えの訓練 水消火器を使い初期消火の訓練(取り扱いになれる) 3応急処置 消防署委員にご協力いただき応急処置・AEDの使用方法を学ぶ 4消防署員・防災対策課の職員より防災の心得などを聞き知識向上を図る 避難時の非常持ち出し品の案内 5炊き出し訓練 大災害を想定し炊き出しをおこない備蓄用食料の試食を行う。 | マンション住民 | 120 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|------------------------|----------------|-----|----|---------------|------------------|---|------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神北 | 弥生が丘地域総合防災訓練 | 弥生が丘自治会自主防災会 | 11 | 16 | 弥生小学校体育館グラウンド | 三田市弥生が丘2-20 | ① 避難訓練 各家庭から→自治会避難場所→市指定避難所(弥生小学校) ② 無事カード掲示による安否確認 ③ 防災グッズ展示説明、防災備品の展示 救急救命訓練(AED取扱訓練)、煙道体験、水消火器訓練 ④ 消火器の実射訓練 ⑤ エアーストレッチャーの使用訓練 ⑥ 非常食の試食 | 地域全住人 | 400 | 無 |
| 阪神北 | 令和6年度 4年生 校外学習 | 三田市立三田小学校 | 11 | 15 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 1 学校での事前学習 2 防災教育施設見学 人と防災未来センター 阪神・淡路大震災について知る 災害から人々の安全を守る工夫 見学や調査による調べ学習 3 学校での事後学習 見学のまとめ及び発信 | 4年生及び教職員 | 140 | 無 |
| 北播磨 | 下戸田自治会(区)自主防災会防災教育施設研修 | 下戸田自治会(区)自主防災会 | 11 | 24 | ひめじ防災プラザ | 姫路市三左衛門堀西の町3 | 1 災害体験ゾーン 地震、水害、火災等の災害のメカニズムを学習し映像・音響等で体感する。 2 防災情報ゾーン 防災に関する情報を見学し、防災知識の向上を図る。 3 防災体験ゾーン 災害直後の状況及び初期消火の方法、避難の方法等を体験する。 上記の各ゾーンにおいて、普段の防災訓練では体験できないリアルな事象を体験する。 | 地区住民 | 40 | 無 |
| 神戸 | 防災学習 | 神戸市立美賀多台小学校 | 10 | 18 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 社会科「自然災害にそなえる人々とわたしたち」の単元で、過去の自然災害の被害や、防災・減災について学習する。その学習の一環として当該施設を訪問し、西館展示ゾーンを見学する予定。展示・体験コーナーの見学を通して、阪神大震災の被害の状況や復興の様子を学んだり、防災についてより実践的な知識を習得したりすることを目指す。 また、総合的な学習の時間に、自然災害について学んだことをグループ毎にまとめて発表する機会を設ける。学習全体を通して、自然災害についての理解を深め、防災に対する意識を高めることをねらいとする。 | 4年生児童・引率教師 | 59 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|-----------------------------|-----------------|-----|----|-----------------------|------------------|---|------------------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 西播磨 | 令和6年度 地域拠点型合同防災訓練 | 兵庫県立龍野北高等学校 | 10 | 18 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 本校生徒・職員、近隣小学校児童・自治会と地域拠点型合同防災訓練を実施 ・避難訓練 ・はしご車救出訓練見学 ・講演会 ・災害時対応体験 ・消火訓練(消火栓・水消火器) ・倒壊家屋救出訓練 ・トリアージ・血圧測定・応急処置 ・激流体験、煙体験 ・車両展示 | 生徒・職員・PTA・近隣小学校・地域住民 | 1150 | 無 |
| 阪神北 | スポーツクラブ21 中山五月台 みんなで防災を学ぼう! | スポーツクラブ21 中山五月台 | 11 | 16 | 旧中山五月台小学校 | 宝塚市中山五月台7-4-1 | 小学生や保護者を対象に、体を動かしながら防災を学ぶ。 ランタンづくり、新聞紙のスリッパづくりとガラスの上の歩行体験、煙体験、水消火器訓練、炊き出し訓練(パッククッキングによるおにぎり)、防災食の展示と試食、防災クイズなどをスタンプラリー形式で体験する。 | 中山五月台中学校区の住民 | 80 | 無 |
| 神戸 | 世代間交流事業 わが町星和台 | 星和台青少年育成協議会 | 11 | 30 | ゆうゆうの里、特養ホーム鈴蘭台西、万寿の家 | 神戸市北区鳴子3丁目 | 地域の青少年および保護者を主たる対象として防災訓練を行う。 持ち出し品の確認(各自持参品の確認を行いブラッシュアップを行う) 避難所の開設訓練を行う(受け入れ受付等の模擬訓練) 避難所でのプライバシー保護設備や段ボールベットの体験を行う 災害用マンホールトイレ機材の組み立てと体験 災害用浄水器の動作体験 煙避難訓練 水消火器による消火訓練 災害時炊き出し訓練と非常食の試食 | 星和台鳴子地域の小中学生及び保護者、地域住民、施設従事者 | 90 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|----------------------------------|--------------------|-----|----|-----------------------------|------------------------|--|----------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神北 | 池尻小学校区防災訓練 | 池尻小学校区まちづくり協議会 | 11 | 3 | 池尻小学校グランド | 伊丹市池尻6-221 | ① 心配蘇生法(伊丹西消防署によるAED取扱い説明) ② 消火器の取り扱い、水防工法訓練 ③ 濃煙体験、住宅用火災警報器の取り扱い説明 ④ 防災資器材取扱い及び防災パネル展示 実際に災害が発生した場合を想定し、1次避難所(池尻文化センター)にて、不織布マット、カセット式発電機、簡易トイレを展示し、避難セットにより避難時に必要なものの説明を行う、また会場にて災害時に備えて炊き出しを行うと共に非常食の試食を行う。 | 池尻小学校区住民 | 100 | 無 |
| 阪神北 | 南海地震災害に備えよう!!逆瀬川グリーンハイツ防災訓練・防災研修 | 逆瀬川グリーンハイツ自治会防災委員会 | 10 | 12 | ① 逆瀬川グリーンハイツ・ ② 北淡町震災記念館 | ① 宝塚市逆瀬台1-8・② 淡路市小倉177 | ① 10月12日:宝塚市消防職員・防災士の指導で基本的な訓練を通じ、住民の安全確認・避難誘導・被害状況確認・救援活動を実施(簡易担架・自家発電・生活用水確保・炊き出し)等の訓練を実施。 ② 10月20日北淡町震災記念公園野島断層記念館見学、地震の怖さを知ったうえで発災時以降の行動『自助共助』の重要性必要性を学ぶ。 | 逆瀬川グリーンハイツ自治会員 | 325 | 4000 |
| 阪神北 | 狭間が丘「防災の輪」推進事業 | 狭間が丘連合自治会 | 11 | 30 | 狭間小学校他 | 三田市狭間が丘全域 | (1) 狭間が丘地域防災訓練は ①1次避難所(主会場、狭間小)と②各災害時地区拠点(各地区イットキ避難場所5箇所)を設営、①と②間をデジタル簡易無線機を使って連携しながら運営する訓練を行う。 ①は連合自治会・防災委員が各地区選出の地域防災隊を編成し運営。ダンボールベッドとワンタッチパーテーションを配置、炊出し実施、避難所模擬体験をして頂く訓練。 ②は各地区自主防会(自治会)が運営。「無事プレート・無事フラッグ」を使用した安否確認の訓練、を実施する。訓練全体企画・運営は狭間が丘連合自治会・防災委員会が担当する。 (2)自主防会(自治会)の力を①の地域防災マニュアルの整備及び②の地域内の地区防災マニュアル作成に向ける。 | 地域住民 | 500 | 無 |
| 東播磨 | 加古川市立氷丘南小学校4年 防災校外学習 | 加古川市立氷丘南小学校 | 11 | 7 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 1. シアターフロア見学(西館) 2. 防災教育映像(こころのシアター) 3. 展示・体験コーナーの見学(東館) | 4年生・引率 | 132 | 有料(未定) |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|----------------------------------|------------|-----|----|---------|----------------|---|------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 中播磨 | 防災で安全・安心な地域づくり 根宇野区自治会防災訓練 | 根宇野区自治会 | 11 | 3 | センター根宇野 | 神崎郡神河町根宇野532-4 | 1. 避難所開設訓練 →8:00～大雨・洪水を想定しセンター根宇野に避難所を開設する。非常食を用意する。 2. 避難時要支援者の安否確認訓練 →8:00～消防団員による要支援者宅への訪問、安否確認を実施する。 3. 区民の避難訓練 →8:00～大雨・洪水を想定しセンター根宇野への避難訓練を実施する。 4. 消火訓練、土のうづくり訓練 →9:00～センター根宇野で消火訓練、土のうづくり訓練を実施する。 ※夜間を想定したヘッドライトと毛布を購入する。 | 住民 | 50 | 無 |
| 阪神南 | 令和6年度 武庫第10自主防災会防災マップづくり及び自主防災訓練 | 武庫第10自主防災会 | 11 | 27 | 時友西会館 | 尼崎市武庫之荘8-28-12 | 1 防災講座 武庫地区で発生が予想される災害やその対策について、市災害対策課の「出前講座」を通して、地域住民、行政、社協等がともに学び、防災意識の向上を図る。 2 防災マップづくり 8年前に地域住民が主となり、大学教授及び学生、NPO法人、市担当課等と作成した既存の「防災マップ」を参考に座学、「まち歩き」を実施し、各種避難所、避難経路、危険箇所等の再確認をする。その後、情報を整理し「防災マップ」の更新作業を行う。一連の活動を通じて、地域住民、行政等の顔の見える関係づくりの一助とする。 | 住民 | 100 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|------------------------------|--------------|-----|----|-----------|------------|---|-------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神北 | 伊丹小学校区自治協議会 合同防災訓練 | 伊丹小学校地区自治協議会 | 11 | 17 | 伊丹市立伊丹小学校 | 伊丹市船原1-1-1 | 住み良い安全な地域社会を形成するため、自主的な防災活動を推進することにより、地域社会の防災意識の高揚を図る。 1 訓練内容 ① 初期消火訓練(東消防署) ア 火災時の初期消火の要領及び重視事項を説明し、各人に体験させる ② 救命救急訓練(東消防署) ア 事故及び病気等で急患が出た場合の心肺蘇生法、AED、応急手当要領等を説明し、各人に体験させる。 ③ はしご車体験(東消防署) はしご車試乗体験を実施 ④ 防災時の事前準備及び災害発生時の対応(危機管理室) 災害時に対応するための事前準備事項及び災害発生時の対応を防災グッズやチラシ等で説明を受ける。 ⑤ 防災時の事前準備 簡易ランタンを作成し災害時に備える。 | 住民 | 200 | 無 |
| 淡路 | 児童の安全を確保する防災訓練・児童の意識を高める防災教育 | 淡路市立浦小学校 | 11 | 8他 | 淡路市立浦小学校 | 淡路市浦701 | 11月8日(金)、津波発生に備えた高台避難訓練を実施する。実施前日である11月7日(木)にマイ避難カードについて紹介し、避難訓練実施後に作成する。 11月13日(水)、職員研修として、引き渡しの演習を行う。4月に行った反省からピンマイクを使用し、両手が使える状態で車をスムーズに流せるかどうかを試行する。 1月17日(金)に避難訓練を行う。一部無告知で実施し、危機対応の職員研修を兼ねて行う。講師を2名招聘し、低学年・高学年に分かれて阪神・淡路大震災に関連した講話を実施。 | 生徒・職員 | 270 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|--------------|----------------------|-----|----|-----------|--------------|--|------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神北 | 地域自主防災訓練 | 三田市すずかけ台自治会 | 1 | 18 | すずかけ台小学校他 | 三田市すずかけ台2-45 | ① 自治会員各家庭玄関に安否確認カード掲出 ② 各班長が安否確認カード掲出状況確認 ③ 防災に関する講和 ④ シェイクアウト訓練 ⑤ 心肺蘇生・AED取扱い訓練 ⑥ 車椅子操作訓練 ⑦ 天ぷら火災燃焼実験、初期消火訓練(水消火器) ⑧ 煙道体験訓練 ⑨ 家具転倒防止装置、震撼ブレーカー説明 ⑩ ソーラーパネル・ポータブル電源展示説明訓練 ⑪ 炊き出し及び物資配給訓練(コミセンにて試食) | 住民 | 800 | 無 |
| 阪神南 | 浜田自主防災会 防災訓練 | 浜田自主防災会(浜田社会福祉連絡協議会) | 11 | 2 | 尼崎市立浜田小学校 | 尼崎市浜田町3丁目110 | ▼シェイクアウト訓練 各家庭で地震の揺れに対する危険回避行動を実施する ▼情報伝達訓練 連協地区周辺で浜田連協の住民に対し、避難行動実施するよう広報する ▼避難誘導訓練 各町会のコミュニティ掲示板の前に一時的に避難し、町会ごとに安否確認を実施する ▼けむり体験訓練 テントを設置し、その中に無害の水蒸気を充満させ、煙の息苦しさ等を体験して貰う事で、煙の怖さを感じて貰う。 ▼応急救護訓練 AED使用方法、身近な物を利用して応急手当を行う ▼炊き出し訓練 非常食(カレーとアルファ米)約150食を準備し、試食する | 会員 | 150 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|-------------------------------|---------------|-----|----|-----------|-----------|---|-------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神南 | 震災の教訓をともに未来に繋ぐ 共に守ろう、地域の安心！ | 打出小槌町自主防災・防犯会 | 11 | 10 | 打出公園他 | 芦屋市打出小槌町 | <p>●年間を通じ、「共に守ろう、地域の安心！」をテーマに活動を行う。</p> <p>【地区防災訓練】(芦屋市消防本部など協力)</p> <p>① 打出公園を訓練会場として (令和6年11月10日(日)に実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場設営訓練 ・水消火器による初期消火訓練 ・救出・搬送訓練(被災者の救出と搬送など) ・ロープワーク訓練・煙体験訓練・炊き出し訓練 ・防災倉庫内資機材の展示、使用方法説明 など <p>② 打出小槌町内にて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時要支援者安否確認訓練(令和7年2月15日(土)に実施) <p>(黄色旗を要支援者に玄関など掲げてもらい、支援者が安否確認をする)</p> | 町の住民・勤務者 | 180 | 無 |
| 淡路 | まもろう ぼくたち・わたしたちの命 ～1.17からの学び～ | 淡路市立一宮小学校 | 1 | 17 | 淡路市立一宮小学校 | 淡路市北山1600 | <p>阪神・淡路大震災30年や近年相次いで起こっている地震災害を踏まえ、保護者や地域の方々から自身の体験を交えた話を聴くなどしながら、学校やそれぞれの居住地域の防災対策や減災について考える機会とする。</p> <p>事前学習:12月18日(水)～1月6日(月)家庭学習として実施</p> <p>各学級・学年で兵庫県版防災教育副読本「明日に生きる」を活用し防災学習を行う。また、冬季休業期間中、各家庭において防災会議を行い、「わが家の避難マニュアル」を作成する。</p> <p>1.17追悼行事及び地域防災会議:令和7年1月17日(金)</p> <p>防災カードゲーム「なまずの学校」を使用した防災学習を中心とし、保護者・地域住民等とともに居住地域ごとの防災会議を実施する。また、非常食試食体験として給食時に携帯おにぎりを食べる。</p> | 全校児童、教職員、保護者、地域住民 | 236 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|---------------------------------|-----------------------|-----|---|---------------|-------------------|---|------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 神戸 | 震災を忘れない、備えの習慣化と子どものサバイバル体験 | 認定NPO法人東灘地域助け合いネットワーク | 2 | 2 | 御影市場旨水館 | 神戸市東灘区御影本町6-15-17 | ①【備える】 ・マイ避難カード作成 ・防災リュックの中身をチェックリストで確認 ・防災体験コーナー:簡易トイレ体験・その他 ・簡易スリッパと長靴づくり等のアイデアを募り実践 ②【被災時サバイバル1日体験】 ・段ボールで快適なシェルターをつくり、自給自足体験(電気・ガス断絶を想定) ・カセットコンロで湯を沸かす。ツナ缶ランプで灯りととりなど。 ・ポリ袋クッキング:備蓄した食材や冷蔵庫の中にあるもので工夫する。(300食) ・スプーンや新聞紙の食器をラップで使いまわし(300食) ③【震災を忘れない・伝える】 ・震災写真展示・震災ビデオ・活動ビデオ等を流す。 | 住民 | 300 | 無 |
| 阪神南 | 令和6年度 武庫第1自主防災会防災マップづくり及び自主防災訓練 | 武庫第1自主防災会 | 11 | 9 | 地域総合センター南武庫之荘 | 尼崎市南武庫之荘11-6-15 | 1防災講座 武庫地区で発生が予想される災害やその対策について、市重層的支援推進担当の「出前講座」を通して、地域住民、行政、社協等がともに学び、防災意識の向上を図る。 2防災マップづくり 8年前に地域住民が主となり、大学教授及び学生、NPO法人、市担当課等と作成した既存の「防災マップ」を参考に座学、「まち歩き」を実施し、各種避難所、避難経路、危険箇所等の再確認をする。その後、情報を整理し「防災マップ」の更新作業を行う。一連の活動を通じて、地域住民、行政等の顔の見える関係づくりの一助とする。 | 住民 | 100 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|----------------------------|--------------|-----|----|------------|------------------|--|--------------------------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神南 | 阪神・淡路大震災30年 あまおだ防災訓練 | 兵庫県立尼崎小田高等学校 | 11 | 22 | 尼崎小田高等学校 | 尼崎市長洲中通2-17-46 | 1 要配慮者等垂直避難訓練 2 避難所開設運営訓練等 (1) フレイル防災クッキング及び避難所での癒しの取組(コーヒーの提供) (2) ペット防災 (3) 段ボールベッド/簡易トイレ組立訓練 (4) 応急救護訓練 3 訓練講評 | 生徒・地域住民・福祉施設等 | 200 | 無 |
| 中播磨 | 福本区 自主防災訓練 | 福本区 | 11 | 10 | 揚羽ホール | 神崎郡神河町福本528 | 8:00 大雨・洪水を想定し福本区公民館への避難訓練 9:00 消防団による住民との消火・消火栓訓練 10:00 AED使用訓練 10:30 段ボールベッド組立訓練 11:00 非常食試食 避難訓練は添付の福本区自主防災組織図 記載内容に従い 本部設置及び指示を行う。避難完了後 粟賀町消防団福本分団と連携し消火栓訓練等を実施する。 また今年度は区で管理する資機材の理解や実践的活用に向け AED、段ボールベッド、非常食における使用訓練(試食)を行うものとする。 ※夜間を想定したヘッドライトを購入する。 ※非常食を試食用として購入する | 住民 | 130 | 無 |
| 東播磨 | 稲美中学校 避難所 炊き出し訓練・防災学習発表展示会 | 稲美町立稲美中学校 | 11 | 2 | 稲美中学校 | 加古郡稲美町岡2075-1 | ・50周年を迎え、卒業生に参加してもらい防災のイベントを行う。 ・生徒は避難所運営として一人1係の役割を担い、来場者の案内を行う。 ・来場した方に避難所を想定した炊き出し(豚汁)を行う。 ・生徒が能登半島復興支援ボランティアに参加したことなど、学校全体で取り組んでいる防災学習を地域の方に広める | 稲美中全校生・保護者・稲美中歴代卒業生・コミスク・校区小学生・各種団体な | 650 | 無 |
| 神戸 | 校外学習(防災教育) | 神戸市立福田小学校 | 11 | 15 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | ・1.17についての学習 ・南海トラフ等これから起こりうる災害について学び理解を深め、自分たちの身は自分で守る事ができ料にする | 児童 | 64 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|----------------------|-----------------|-----|----|--------------|---------------|---|-----------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 淡路 | 津名中学校 避難訓練・追悼集会・防災演習 | 淡路市立津名中学校 | 1 | 10 | 津名中学校 | 淡路市大谷1003番地 | 今年度は『共助』をテーマに防災演習を実施する。今回は、徳島市内中学校で防災学習倶楽部(同好会)を立ち上げて地域の防災リーダー育成に尽力されている中山直之教諭を招き、中学生でもできる『共助』を演習してもらう予定である。まだ打ち合わせ等ができていないので内容は未定であるが、中山教諭の教え子である防災学習倶楽部OBも防災演習講師として数名来ていただき、協力してもらうところまでの話はできている。 | 津名中学校在校生 | 384 | 無 |
| 東播磨 | 防災訓練 | 養田町づくり委員会 | 12 | 11 | 養田公会堂 | 加古川市尾上町養田1251 | ①防災訓練 ・防災訓練として、消火訓練・町内会で管理している資器材の点検及び使用方法等を確認する。 ・水害に備え土嚢作成訓練を実施する。 ・加古川市総務部防災対策課から非常食の提供を受け、町内会住民に紹介する。 ・心肺蘇生法及びAEDの取り扱い訓練を実施する。 ・夜間を想定した倒壊家屋からの救出訓練を実施する。 (発電機を使用してライト設置し被災者の捜索救出する訓練) | 養田町づくり委員及び町内会住民 | 275 | 無 |
| 阪神南 | 2024年度防災訓練第1弾 | ルミエール千鳥自主防災会 | 1 | 19 | ルミエール千鳥団地広場等 | 尼崎市大庄西町4-3 | 大災害時における初期対応と避難・消火・人命救助他の基礎的訓練(詳細は別紙) ・防災放送網拡大強化の確認 ・避難訓練 ・車椅子介助避難訓練 ・地震時の初期対応の確認 ・災害対策本部の立ち上げ ・エレベーターの閉じ込め確認 ・初期消火訓練 ・炊き出し訓練 ・団地防災用品(倉庫)の確認 ・人命救助(人工呼吸とAEDの使い方)訓練など | 住民 | 90 | 無 |
| 阪神北 | 松が丘小学校区防災訓練 | 松が丘小学校区まちづくり協議会 | 1 | 18 | 三田市立松が丘小学校 | 三田市川除535 | 松が丘小学校児童及び松が丘小学校区住民を対象に下記の防災訓練を実施する。 ①心肺蘇生&AED体験 ②段ボールベッド組み立て訓練 ③初期消火訓練(水消火器放水) ④防災クイズ ⑤炊き出し訓練 ⑥100均防災グッズ展示 ⑦消防団による放水 ⑧ 安否通知カードの掲出訓練 | 小学生・住民・在住外国人 | 400 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|-----------------------|-----------|-----|----|--------------------|--------------------------|---|-----------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神南 | 金楽寺自主防災会 防災訓練 | 金楽寺自主防災会 | 1 | 26 | 尼崎市立金楽寺小学校等 | 尼崎市金楽寺町2-3-1 | ▼シェイクアウト訓練 ▼情報伝達確認訓練 ▼広報訓練 ▼避難誘導訓練 ▼応急給水訓練 金楽寺小学校に設置されてる応急給水栓を活用し仮設給水栓を設置し給水を行う(反復訓練)。また、マンホールトイレ組立設置訓練を実施する。 ▼訓練講評 ▼炊き出し訓練 | 自主防災会会員 | 120 | 無 |
| 中播磨 | 災害に備えよう！高田台1丁目自治会防災訓練 | 高田台1丁目自治会 | 2 | 22 | 高田台自治会館 / 高田台1丁目公園 | 上郡町高田台3丁目3-1 / 上郡町高田台1丁目 | 1. 自主防災組織 基本講座 ひょうご防災特別推進員 高石幸子氏による防災講座 2. 自主防災組織会議 自治会及び非自治会員とともに、安否確認、避難誘導方法を確定する 3. 防災安否確認 各自宅に戻り、安否確認開始(タオルを使用)人数を把握し、タオルが上がっていないところには訪問する 4. 避難誘導訓練 高齢者や要支援者への誘導や声かけ 5. 一時避難所として(公園)へ集合 継 | 高田台1丁目の住民 | 100 | 無 |
| 中播磨 | 災害に備えよう！高田台2丁目自治会防災訓練 | 高田台2丁目自治会 | 2 | 1 | 高田台自治会館・高田台中央公園 | 上郡町高田台3丁目3-1 | 1. 自主防災組織 基本講座 ひょうご防災特別推進員 高石幸子氏による防災講座 2. 自主防災組織会議 自治会及び非自治会員とともに、安否確認、避難誘導方法を確定する 3. 防災安否確認 各自宅に戻り、安否確認開始(タオルを使用)人数を把握し、タオルが上がっていないところには訪問する 4. 避難誘導訓練 高齢者や要支援者への誘導や声かけ 5. 一時避難所として(公園)へ集合 継 | 高田台2丁目の住民 | 100 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|------------------------|------------|-----|---|--------------------|-----------------------------|---|------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 中播磨 | 災害に備えよう！高田台3丁目東自治会防災訓練 | 高田台3丁目東自治会 | 2 | 8 | 高田台自治会館 / 高田台1丁目公園 | 上郡町高田台3丁目3-1 / 上郡町高田台1丁目 | 1. 自主防災組織 基本講座 ひょうご防災特別推進員 高石幸子氏による防災講座 2. 自主防災組織会議 自治会及び非自治会員とともに、安否確認、避難誘導方法を確定する 3. 防災安否確認 各自宅に戻り、安否確認開始(タオルを使用)人数を把握し、タオルが上がっていないところには訪問する 4. 避難誘導訓練 高齢者や要支援者への誘導や声かけ 5. 一時避難所として(公園)へ集合 継 | 高田台3丁目東の住民 | 100 | 無 |
| 中播磨 | 災害に備えよう！高田台3丁目西自治会防災訓練 | 高田台3丁目西自治会 | 3 | 2 | 高田台自治会館 / 高田台中央公園 | 上郡町高田台3丁目3-9 / 上郡町高田台3丁目3-1 | 1. 自主防災組織 基本講座 ひょうご防災特別推進員 高石幸子氏による防災講座 2. 自主防災組織会議 自治会及び非自治会員とともに、安否確認、避難誘導方法を確定する 3. 防災安否確認 各自宅に戻り、安否確認開始(タオルを使用)人数を把握し、タオルが上がっていないところには訪問する 4. 避難誘導訓練 高齢者や要支援者への誘導や声かけ 5. 一時避難所として(公園)へ集合 継 | 高田台3丁目東の住民 | 100 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|------------------------|------------|-----|---|---------------------|--------------------------|--|-----------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 中播磨 | 災害に備えよう！高田台4丁目東自治会防災訓練 | 高田台4丁目東自治会 | 2 | 2 | 高田台自治会館 / 八幡神宮 駐車場 | 上郡町高田台3丁目3-1 / 上郡町与井 | 1. 自主防災組織 基本講座 ひょうご防災特別推進員 高石幸子氏による防災講座 2. 自主防災組織会議 自治会及び非自治会員とともに、安否確認、避難誘導方法を確定する 3. 防災安否確認 各自宅に戻り、安否確認開始(タオルを使用) 人数を把握し、タオルが上がっていないところには訪問する 4. 避難誘導訓練 高齢者や要支援者への誘導や声がけ 5. 一時避難所として(公園)へ集合 継 | 高田台5丁目の住民 | 100 | 無 |
| 中播磨 | 災害に備えよう！高田台4丁目西自治会防災訓練 | 高田台4丁目西自治会 | 3 | 9 | 高田台自治会館 / 高田台 鶯ヶ丘公園 | 上郡町高田台3丁目3-9 / 上郡町高田台4丁目 | 1. 自主防災組織 基本講座 ひょうご防災特別推進員 高石幸子氏による防災講座 2. 自主防災組織会議 自治会及び非自治会員とともに、安否確認、避難誘導方法を確定する 3. 防災安否確認 各自宅に戻り、安否確認開始(タオルを使用) 人数を把握し、タオルが上がっていないところには訪問する 4. 避難誘導訓練 高齢者や要支援者への誘導や声がけ 5. 一時避難所として(公園)へ集合 継 | 高田台6丁目の住民 | 100 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|------------------------|------------|-----|----|--------------------|----------------------------|---|-------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 中播磨 | 災害に備えよう！高田台4丁目南自治会防災訓練 | 高田台4丁目南自治会 | 3 | 1 | 高田台自治会館 / 八幡宮神社駐車場 | 上郡町高田台3丁目3-9 / 赤穂郡上郡町與井643 | 1. 自主防災組織 基本講座 ひょうご防災特別推進員 高石幸子氏による防災講座 2. 自主防災組織会議 自治会及び非自治会員とともに、安否確認、避難誘導方法を確定する 3. 防災安否確認 各自宅に戻り、安否確認開始(タオルを使用) 人数を把握し、タオルが上がっていないところには訪問する 4. 避難誘導訓練 高齢者や要支援者への誘導や声がけ 5. 一時避難所として(公園)へ集合 継 | 高田台7丁目 の 住民 | 100 | 無 |
| 中播磨 | 災害に備えよう！高田台5丁目東自治会防災訓練 | 高田台5丁目東自治会 | 2 | 15 | 高田台自治会館 | 上郡町高田台3丁目3-1 | 1. 自主防災組織 基本講座 ひょうご防災特別推進員 高石幸子氏による防災講座 2. 自主防災組織会議 自治会及び非自治会員とともに、安否確認、避難誘導方法を確定する 3. 防災安否確認 各自宅に戻り、安否確認開始(タオルを使用) 人数を把握し、タオルが上がっていないところには訪問する 4. 避難誘導訓練 高齢者や要支援者への誘導や声がけ 5. 一時避難所として(公園)へ集合 継 | 高田台8丁目 の 住民 | 100 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|-----------------------|----------------|-----|----|------------------------|-------------------------------------|---|------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 中播磨 | 災害に備えよう！高田台6丁目自治会防災訓練 | 高田台6丁目自治会 | 2 | 16 | 高田台自治会館 / 6丁目公園 | 上郡町高田台3丁目3-1 / 高田台6丁目 実施内容 《具 | 1. 自主防災組織 基本講座 ひょうご防災特別推進員 高石幸子氏による防災講座 2. 自主防災組織会議 自治会及び非自治会員とともに、安否確認、避難誘導方法を確定する 3. 防災安否確認 各自宅に戻り、安否確認開始(タオルを使用) 人数を把握し、タオルが上がっていないところには訪問する 4. 避難誘導訓練 高齢者や要支援者への誘導や声がけ 5. 一時避難所として(公園)へ集合 継 | 高田台8丁目の住民 | 100 | 無 |
| 西播磨 | ラグビー観戦&防災アトラクションツアー | 西播磨青少年本部 | 1 | 19 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区 脇浜海岸通1-5-2 | 親子を対象としたバスツアーを実施。 阪神・淡路大震災から30年を迎えるにあたり、人と防災未来センターの見学による防災学習を行う。 また、同じく阪神・淡路大震災で被災し、その後神戸においてラグビーを通して人々を勇気づけたコベルコ神戸スティーラーズの試合観戦を行う。 | 中学生までの子どもと保護者 | 40 | 1500 |
| 淡路 | 炊き出し訓練・防災食試食・防災集会 | 南あわじ市立倭文小学校 | 1 | 17 | 南あわじ市立倭文小学校 | 南あわじ市倭文庄田250番地 | 9:30~非常食づくり(6年生と地域の方) 11:40~全校生、職員、地域の方とで非常食を食べる 13:05~黙祷、合唱「しあわせはこべるように」防災講演会 14:00 一斉下校(危険箇所チェック) ※この週を防災週間とし、震災復興の曲に触れる、絵本や紙芝居の読み聞かせをするなどを各学級で行う。 | 倭文小学校児童・保護者・地域他 | 100 | 無 |
| 阪神南 | 第2回防災フェスタin西宮浜 | 西宮マリナパークシティ協議会 | 3 | 2 | 西宮市総合教育センター付属西宮浜義務教育学校 | 西宮市西宮浜4-3-12 | 西宮浜地区防災イベント 各種体験及び学習 | 西宮浜住民及び西宮浜に關係する人 | 500 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|------------------------|---------------|-----|----|-----------------|---------------|---|----------------------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 中播磨 | 城陽地区連合自治会 防災・減災イベント | 城陽地区連合自治会 | 1 | 25 | 城陽小学校(グランド・体育館) | 姫路市北条923番地1 | 1. 体験コーナー:けむり体験・水消火器・心肺蘇生法・AED体験 2. 要援護者搬送経験:車椅子搬送・簡易担架の制作と使用 3. 非常食コーナー:非常食の試食(レトルト食品、パン等) 4. セラピー犬体験:災害救助犬の実演・セラピー犬とのふれあい 5. 作ってみようコーナー:防災用簡易ポシェット 6. 展示コーナー:緊急避難セット、非常食一式 7. 炊き出しコーナー:豚汁、麺類(予定であり変更の可能性あり) 8. 避難所コーナー:ダンボールベッド、簡易トイレ、ドームテント 9. 防災基本講座:姫路市危機管理室による防災講座 | 城陽地区住民 | 450 | 無 |
| 但馬 | ひょうご安全の日推進事業 防災体験プログラム | 兵庫県立和田山特別支援学校 | 1 | 17 | 兵庫県立和田山特別支援学校 | 朝来市和田山町1987-1 | 1 防災体験プログラム ①災害におけるドローンの役割 ②火を消そう!水消火器体験③アウトドア防災 ④テントサウナ体験 ⑤土嚢体験(予定) ⑥AED体験 ⑦ハザードマップ、防災グッズ ⑧煙体験 ⑨お湯ポチャクッキング ⑩明日に生きる・防災マップ ⑪波と洪水の高さ ⑫自動車による電力供給⑬DOPAS(パステル)で絵を描こう! ⑭災害時のトイレを知ろう! ⑮ヘルメットなどの防災用品をさわろう ⑯防災VR ⑰段ボールベッド、エアベッド体験 ⑱SWITCH(防災ゲーム)体験 ⑲洪水体験 ⑳災害時に出勤する車両 ㉑防災に役立つアウトドアグッズ 2 防災献立 3 保護者・職員研修 「石川派遣について」 講師 和田山特別支援学校教諭 西岡敬生氏 | 本校児童生徒、教職員、保護者、和特応援隊、和田山民生委員児童委員 | 202 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|--------------------|--------------|-----|----|-----------|---------------|---|-------------------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神北 | 実践活動事業 | 石名自治会自主防災会 | 2 | 9 | 石名公会堂 | 三田市三田町53-14 | 石名自治会自主防災会主催 地域公会堂での防災訓練(救出・救護) ①起こりうる地域内リスクをイメージし合う ②自主防災地域内の避難行動要支援者や独居高齢者など、住民相互の安否確認体制づくりを考え合う(避難所運営・炊き出し) ③ライフライン途絶による不便を体験し、備えの大切さを学ぶ →停電想定:発電機を用いた照明器具、情報機器活用等 ④冬場での非常食づくりを体験し、備えの必要性を学び合う →カセットコンロでの湯沸・調理、アルファ化米の試食 | 石名自治会会員40世帯(1.5人/世帯*40世帯=60人) | 60 | 無 |
| 阪神北 | 花里小学校校区自治協議会合同防災訓練 | 花里小学校地区自治協議会 | 2 | 15 | 伊丹市立花里小学校 | 伊丹市寺本3丁目135番地 | 1 訓練内容 訓練前に全員にて、在宅避難マニュアルについて説明 ①濃煙体験訓練 ②応急手当訓練 ③防災物品取扱い(簡易トイレ作成)訓練 ④防災物品取扱い(ダンボールベッド作成)訓練 2 炊き出し訓練 訓練参加者に豚汁を提供する。 3 その他 訓練参加者の子どもには、試食に防災用ビスコ参加賞として防災用ホイッスル)を提供する | 花里小学校地区自治協議会に属する自治会住民等 | 300 | 無 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|--|---------------|-----|----|------------------------|---------------------|---|-----------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 北播磨 | 自由が丘連合自主防災訓練 | 自由が丘自主防災連合会 | 1 | 19 | 自由が丘中央公園 | 三木市志染町西自由が丘1丁目597-8 | 1.避難・誘導訓練 2.救命・救護訓練 3.初期消火訓練 4.給水訓練 5.簡易トイレ設置訓練 6.簡易担架作成搬送訓練 7.煙避難体験訓練 8.車椅子避難体験訓練 9.避難所生活体験訓練 10.放水訓練 11.炊き出し訓練 1の避難誘導訓練では、各地区の指定緊急避難場所(集会所)に集合し、そこから指定避難所で災害対策本部のある公民館に避難をしてくる想定としている。その際に、各地区(12地区)の代表者から避難の状況を本部(防災長・副防災長・事務局)に伝えるためにトランシーバーを活用する。また、2の11の訓練中は、グループリーダーが訓練の進捗状況をトランシーバーで本部に伝え、スムーズな訓練の進行に努める。 | 自由が丘地区住民 | 600 | 無 |
| 阪神南 | はらっぱ防災プロジェクト2025 ～あの日から30年。あの日を想い、防災について考えよう～ | 特定非営利活動法人はらっぱ | 1 | 11 | 特定非営利活動法人はらっぱ(はらっぱ保育所) | 西宮市中殿町6番32号 | ・1月11日(土)に実施する阪神淡路大震災祈念行事「あの日を想って」において、防災グッズの展示や震災当時の写真展示、アルファ米・缶入りパンの試食会、被災経験のある春待ちファミリーBANDと当法人スタッフが震災を振り返るトークショー及びミニライブを実施。 ※なお、同時に保育所行事としてもちつき・炊き出しを行う予定だが、これらは助成対象外イベントとして開催する。 ・期間中の平日夕方に日本災害救援ボランティアネットワーク(NVNAD)による防災アニメなどを使った子どもと保護者向けの防災講座を実施。 ・期間中の土曜日に当法人が運営する保育所の園医・小児科医の芦田乃介氏による心肺蘇生(AED)講座を実施(参加費1,000円)。 ※全てのイベントを上記保育所で実施。広く地域にも参加を募る。 | 西宮市を中心とした阪神間の人々 | 170 | 1000 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|------------------|-------------|-----|----|-------------|--------------|---|-------------------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神北 | 第8回みんなでやろう防災訓練 | 西多田自主防災会 | 2 | 24 | 西多田自治会館 | 川西市西多田1-3-48 | 南海トラフ地震を想定した総合防災訓練 <避難訓練> ①8:45発災。住民は黄色の安否確認旗で無事を表示する。 ②避難者はガス栓、ブレーカーを落とし町ごとの避難集合場所に集合 ③避難誘導班、防災委員は避難者を自治会館に誘導する。車いす使用 ④防災委員は本部で安否情報を報告する。 ⑤緊急事態(家屋倒壊)を想定し消防署への連絡後サポート隊を編成し出動する。 ⑥避難所の設営 避難者用テント設営 簡易トイレの説明 <防災口座>「災害に備える」 <実技訓練>心肺蘇生、救急救護、初期消火 ⑦炊き出し訓練 豚汁を給食 | 西多田地域内住民 | 150 | 1000 |
| 阪神南 | 田能社会福祉連絡協議会防災研修会 | 田能社会福祉連絡協議会 | 2 | 8 | 兵庫県広域防災センター | 三木市志染町御坂1-19 | ①体験ガイドンス ②体験型学習・訓練 30分～60分 ア)地震体験(起震車) 30分 イ)煙避難体験(耐熱耐煙訓練車)30分 | 社会福祉連絡協議会加盟の自治会3役、民生委員、少年補導委員 | 40 | 3000 |
| 阪神北 | 兵庫県広域防災センター施設見学 | 木器自治会 | 2 | 15 | 兵庫県広域防災センター | 三木市志染町御坂1-19 | 地域内での訓練実施のための視察、研修を行う。 | 木器自治会役員 | 25 | 3000 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|---------------------------------------|-----------------------|-----|----|------------------------|-------------------|--|------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 阪神北 | 武庫小校区地域防災避難訓練 | 武庫小校区まちづくり連絡協議会 | 3 | 2 | 三田市立武庫小学校 | 三田市武庫が丘4-13 | 三田市立武庫小校区内の住民の防災訓練を実施する。 武庫小校区防災避難訓練実行委員会とともに武庫小校区まちづくり連絡協議会が地震を想定した避難訓練を実施する。 当該日の朝8時30分に地震が発生したとして想定し、各戸無事カードを掲出後、各自治会ごとに住民を一時避難所に集め、集合状況を確認する。指定避難所の三田市立武庫小学校に誘導する。 訓練参加者(避難者)は煙体験を行った後、集合状況を確認する。三田市消防本部や市役所・さんだ防災リーダーなどの支援を受け、着衣着火の消火、シェイクアウト訓練、心肺蘇生講習、家具転倒防止・通電火災防止策、非常時持ち出し品、段ボールベッド等の展示説明、水消火器による消火訓練などを行う。 また、現場で非常食(アルファ米)試食とかまどを使った豚汁の炊き出し訓練を行うとともに子ども向けブースも開設する。 | 武庫小校区住民 | 250 | 1000 |
| 阪神北 | 人と防災未来センター見学会 | 大和防災会西5丁目支部 | 2 | 28 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 防災会会員及び防災に関心のある人達と見学に行き、防災に関する知識の向上を目指します。 | 地域住民(防災会・福祉委員など) | 27 | 3000 |
| 東播磨 | 阪神淡路大震災から30年ひょうご安全の日推進事業自然災害に備えた防災の集い | 協働による地方創生都市の実現に関する研究会 | 2 | 22 | 西記念ポートアイランドリハビリテーション病院 | 神戸市中央区港島中町8丁目5-2 | 南海トラフ地震など大規模自然災害時において、命を救うために市民は何をすることができるのか、特に、地域の一員として活動する外国人市民にも焦点をあてながら、医療、地域、語学の専門家がそれぞれの立場からお話を致します。また神戸市消防局のご協力を得て、AEDを用いた心肺蘇生法実技講習を行います。 | 兵庫県全域(日本人、外国人) | 100 | 1000 |
| 東播磨 | 平岡防災 ウィンヒルズ土山自治会自主防災組織第11回イベント | ウィンヒルズ土山自治会 | 2 | 16 | ウィンヒルズ土山自治会集会所 | 加古川市平岡町土山785番地の11 | 1. 自主防災学習(防災士による講和) 2. 備蓄 | ウィンヒルズ土山自治会 会員 | 104 | 1000 |
| 神戸 | 北須磨団地管理組合連合会防災施設見学会 | 北須磨団地管理組合連合会 | 3 | 6 | 兵庫県立広域防災センター | 三木市志染町御坂1-19 | 概要:近い将来必ず発生すると言われている東南海地震に対応するため、阪神・淡路大震災の教訓を身近に体験し、命の尊さを考える学習会を開催する。 | 北須磨団地管理組合連合会 会員 | 40 | 3000 |

令和6年度ひょうご安全の推進事業助成金交付決定一覧表【実践活動事業】

| 県民局 | 事業名 | 実施団体名 | 実施日 | | 実施場所 | | 主な実施内容 | 参加者 | | |
|-----|-----------------------|---------------------|-----|----|-----------------|------------------|---|--------------------------------|---------|--------|
| | | | 月 | 日 | 施設名 | 所在地 | | 参加対象 | 参加者数(人) | 参加費(円) |
| 神戸 | 防災訓練2025 Spring | 摩耶シーサイドプレイスイースト管理組合 | 3 | 16 | 摩耶シーサイドプレイスイースト | 神戸市灘区摩耶海岸通1丁目1-3 | 1)全館放送を用いた発報後、安否確認訓練(スマホ登録システム併用) 2)地震体験車(VRゆれるん) 3)AED訓練 4)自動販売機災害モードの体験 5)担架運び体験 6)防災機材・家庭内備蓄の展示 7)マンホールトイレ展示、簡易トイレ体験 8)煙避難 9)消防車展示 10)AED設置場所学習、VR災害体験 11)炊き出し(レトルトカレーライス) 12)神戸市水道局 ふっQ水栓給水体験(タンク車による給水) | 摩耶シーサイドプレイスイースト住民、周辺マンション防災担当者 | 350 | 1000 |
| 阪神北 | 防災学習(あの震災を決して忘れないために) | 高次区 | 3 | 9 | 人と防災未来センター | 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 | 今年はあの阪神・淡路大震災から30年という区切りであり、防災への意識を新たにするため、バスを利用して神戸市の「人と防災未来センター」を訪れる「防災体験学習」を企画しました。 | 区役員、区民 | 40 | 3000 |